

「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2023 年 5 月 29 日

5 月 29 日（月）、金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室において、筑波大学医学医療系血液内科 教授 坂田 麻実子先生 による、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

セミナーでは、ゲノム解析およびシングルセル解析を元にしたデータサイエンスによるクローン性造血と、がん微小環境における“体細胞変異のある炎症細胞”の役割など、発がんにおける新しい概念につながる最新の結果を講演していただきました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約 30 名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



がん微小環境における 「体細胞変異のある炎症細胞-がん細胞」 クロストーク

講演者：筑波大学 医学医療系血液内科
教授 坂田 麻実子先生

日時：2023年5月29日(月) 17:00～18:00

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

造血システムは、加齢とともに体細胞変異のある血液細胞に次第に置き換わる、クローン性造血となることが報告されました。クローン性造血は、加齢に伴うさまざまな疾患リスクとなることが報告されています。坂田先生の研究室では、クローン性造血から分化した「体細胞変異のある炎症細胞」のがん微小環境における役割に着目し、数々の素晴らしい研究成果を報告されています。また、体細胞変異のある炎症細胞とがん細胞の微小環境は、新たな治療標的としても期待されます。

どうぞ皆さま、奮ってご参加ください。

